

岩手県における買い物施設へのアクセシビリティに関する研究

岩手大学 学生員 ○佐藤淳久
 岩手大学 正会員 谷本真佑
 岩手大学 学生員 佐藤史弥
 岩手大学 正会員 南 正昭

1. はじめに

近年の岩手県では高齢化が全国平均より早いペースで進行しており，郊外に商業施設が新たに立地する事例が各地で見られる一方，既存市街地における商業施設の営業縮小が散見される．また，今後は交通手段を持たない高齢者の増加が考えられ，いわゆる「買い物弱者」への対応が課題とされている．

本研究では岩手県内を対象とし居住地域から商業施設までのアクセシビリティについて GIS による分析を行った．また，将来予測人口の年代別分布状況と照らし合わせ，今後の対策に関する検討を行った．

2. 研究方法

2.1 使用データについて

本研究では，日常的な買い物行動で最も利用頻度が高いと考えられる「コンビニ・小売店」と「スーパー」へのアクセスについて検討を行うため，iタウンページ¹⁾に掲載されている商業施設を分析対象とした．施設的位置はiタウンページに記載の住所とし，地理情報を付与させたポイントデータを作成した．人口データは，国土数値情報サービス²⁾が提供している 500mメッシュデータより，2020 年および 2050 年の将来予測人口を用いた．

2.2 分析方法

本研究では，前節に記載した商業施設のが最寄りとなる領域を明らかにするため，ボロノイ分割による各店舗のカバー領域について解析した．また，500mメッシュ人口を用いて各カバー領域内の人口を算出し，領域面積で除することで，ボロノイ領域の人口密度を算出し，領域間の比較を行った．

次に，2020 年および 2050 年の 2 時点で各メッシュの高齢化率を算出し，その推移について地区間比較を

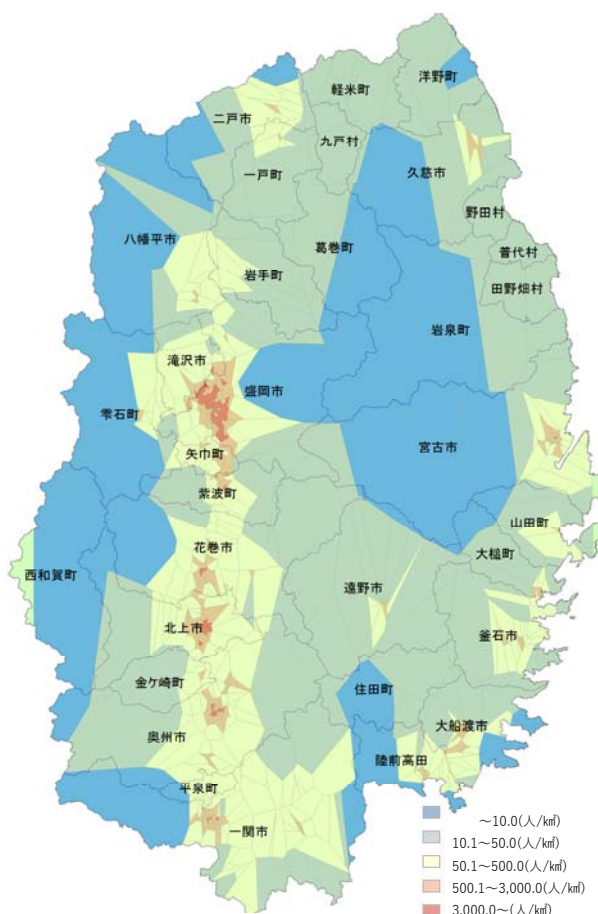


図1 商業施設のボロノイ領域と人口密度

行った．

得られた結果から，今後予測される問題について考察した．

3. 研究結果

3.1 商業施設のボロノイ領域

図1は，岩手県内の商業施設の立地状況を基にボロノイ分割を行い，得られた各領域の人口密度で色分けした地図である．盛岡市や北上市，宮古市などの市街地で領域面積が小さく，西和賀町や岩泉町などの山間部で領域面積が大きくなる傾向が見てとれる．また，

キーワード：高齢化 買い物施設 アクセシビリティ

連絡先：岩手大学工学部社会環境工学科 岩手県盛岡市上田四丁目 3-5 電話：019-621-6453

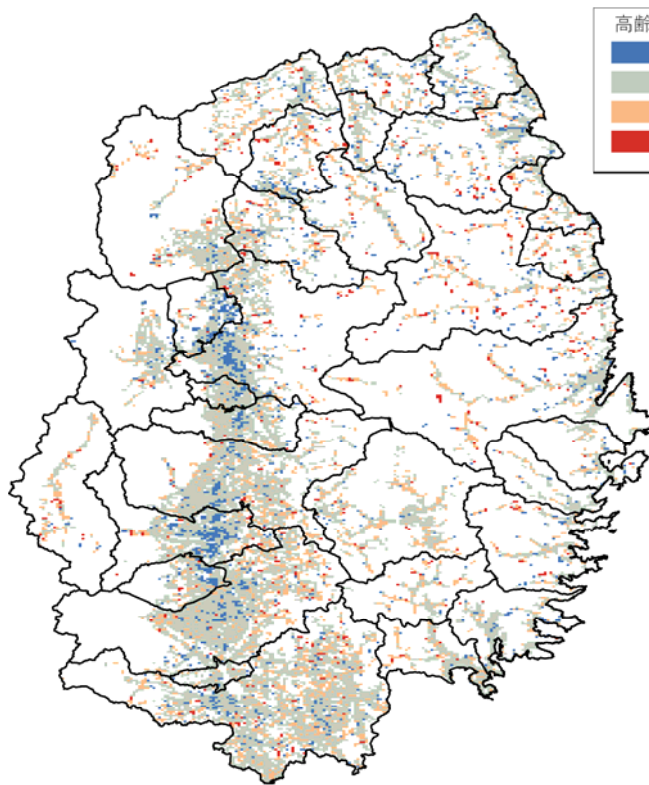


図2 岩手県内の高齢化率（2020 年）

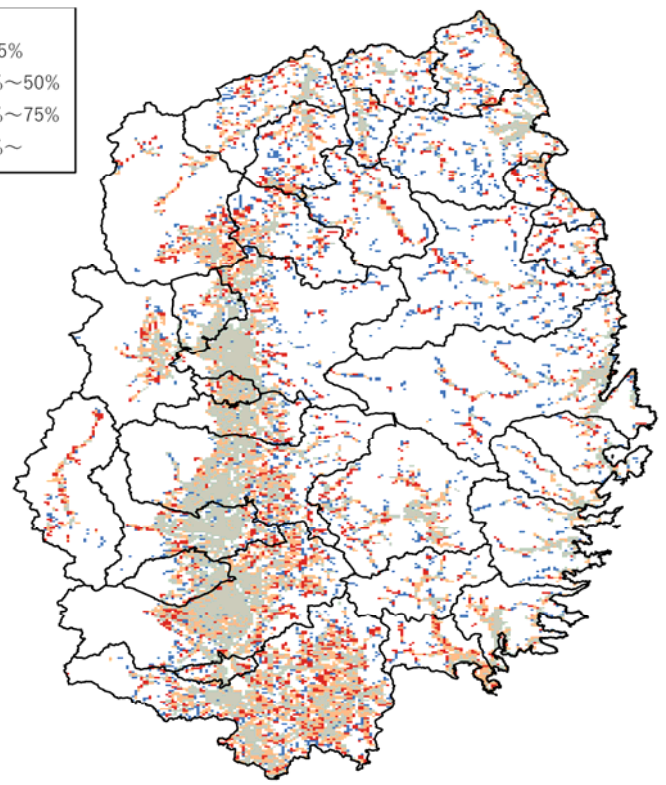


図3 岩手県内の高齢化率（2050 年）

領域面積が小さいエリアほど人口密度が高く、領域面積が大きいエリアほど人口密度が低くなる傾向も確認できる。

3. 2 高齢化率の推移

図2および図3は、将来予測人口の500mメッシュ人口を用いて算出した岩手県の2020年と2050年における高齢化率を示したものである。2020年では西和賀町や県北部で高い傾向にあり、2050年では西和賀町や県北部に加えて、一関市や陸前高田市など県南部でも高齢化率が上昇傾向にある。2020年から2050年にかけての推移をみると、2020年に高齢化率が比較的低い盛岡市や滝沢市などでも、高齢化率が上昇する傾向がみられた。

3. 3 予想される問題

商業施設のボロノイ領域が比較的広いエリアは山間部に多くみられ、それらの地域では高齢化率が比較的高い傾向が確認された。これらのエリアでは、日常的な買物を当該商業施設に依存している可能性が高く、地域住民の生活に必要不可欠な施設と考えられる。また、今後の事業環境の変化等による商業施設の縮小や撤退は、住民の買物利便性の低下ならびに新たな買い物難民の発生に繋がるものと考えられる。商業施設の縮小または撤退した際の利便性低下を抑制するため、

商業施設へのアクセス性強化や移動販売・通信販売などの活用が考えられる。地方部における近年の公共交通で実施されている貨客混載は、当該地域において活用できる制度の一つと考えられる。

一方、商業施設のボロノイ領域が比較的狭い都市部においては、高齢化が現在よりもさらに進む傾向が確認された。今後の事業環境の変化等による商業施設の縮小や撤退は都市部でも考えられ、それにより本研究で解析したボロノイ領域の拡大が予想される。高齢者の移動を支援する取り組みとして、歩行空間の確保や公共交通の利便性向上が対策として考えられる。

4. おわりに

本研究では、岩手県における商業施設のボロノイ領域や将来予測人口に基づく高齢化の進展と関連づけながら、今後予想される問題と対策について検討を行った。

今後の課題として、実際の道路ネットワークを用いたアクセシビリティの検討が挙げられる。

参考文献

- 1) iタウンページ: <https://itp.ne.jp/?rf=1>
- 2) 国土交通省：国土数値情報 ダウンロードサービス <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/>